

CO₂増加による気温上昇の実績と予測

実績	世界	100年あたり約0.75°Cの割合で上昇※1
	日本	100年あたり約1.26°Cの割合で上昇※2
予測	世界	21世紀末の平均気温は、20世紀末に比べ約1.5°C上昇※3
	日本	<p>2100年頃に0.5~5.4°C上昇※4</p> <ul style="list-style-type: none"> ○RCP2.6シナリオ (低位安定化シナリオ:気温上昇を2°C以下に抑えることを想定):0.5~1.7°C上昇 ○RCP8.5シナリオ (高位参照シナリオ:政策的な緩和策を行わないことを想定):3.4~5.4°C上昇 <p>(RCPシナリオは政策的な緩和策を前提として、将来、温室効果ガスをどのような濃度に安定化させるかという考え方から算出するシナリオ)</p>